

次の漢文（書き下し文）を読んで、あとの問1から問4までの問いに答えなさい。（本文の左側は現代語訳です。）

後漢の魯恭字は仲康、扶風平陵の人なり。肅宗の時、中牟の令
扶風平陵の出身である
中牟県の長官

に拝せらる。専ら徳化を以て理むることを為し、刑罰に任ぜず。郡国に
① 地方に

螟ありて稼を傷ふ。犬牙の縁界も中牟に入らず。河南の尹袁安之を聞
害虫が発生して田畑の
県境が複雑に入り組んだ場所でも
河南郡の
害虫は中牟県内に入らなかった
長官であった

き、其の実ならざるを疑ひ、仁恕の掾肥親をして往いて之を廉さしむ。
② 仁恕という役職にあつた肥親に中牟を視察させた

恭阡陌を随行し、俱に桑下に座す。雉有り過ぎて其の傍らに止まる。
恭阡陌を
随行し、
俱に桑下に座す。
雉有り過ぎて其の傍らに止まる。
恭阡陌を
随行し、
俱に桑下に座す。
雉有り過ぎて其の傍らに止まる。

傍らに童兒有り。親曰はく、「兒何ぞ之を捕らざる。」と。兒言ふ、
坊やはどうしてキジを捕まえないのかね

「雉方に雛を將ゐる。」と。親、瞿然として起ち、恭と訣れて曰はく、
驚いて立ち上がり
別れる
際に

「来たる所以の者は、君の政迹を察せんと欲するのみ。今虫境を犯さ
理由は
あなたの治政を視察しようと思つたからです

ず、化鳥獸に及び、豎子に仁心有り。三の異なり。」と。府に還り状を
子供にも思いやりの
心が備わっています
郡の役所

以て安に白す。
報告した

『蒙求』による

- (注)
- 魯恭・袁安・肥親Ⅱいずれも中国古代の王朝である後漢の家臣。
 - 字Ⅱ中国で、男子が成年後、実名のほかにつける別名。
 - 肅宗Ⅱ後漢の皇帝。

問1 専ら徳化を以て理むることを為し、刑罰に任ぜずとあるが、その説明として最も適当なものを、次のアからエまでの中から選びなさい。

- ア 徳の高い人間ではなく、法律の専門家を重んじているということ
- イ 人民の徳が高まらないため、刑罰に頼っているということ
- ウ 刑罰に頼らず、徳による教で世を治めているということ
- エ 世の安定よりも、自分の徳を高めることを優先しているということ

問2 波線部アからカまでの中から、主語が同じものを全て選びなさい。

問3 其の実ならざるを疑ひ^②とあるが、何を疑っているのか。その内

容として最も適当なものを、次のアからエまでの中から選びなさい。

ア 害虫による被害をまぬがれた県の中で、魯恭が治める県だけは穀物が実らなかったこと

イ 魯恭が治める県には害虫が侵入せず、穀物の被害が生じなかったこと

ウ 害虫が発生したことにより、魯恭が治める県でも多くの人々が飢餓に苦しんだこと

エ 多くの県が害虫の対策に取り組む中、魯恭が治める県が最も早く駆除に成功したこと

問4 次のアからエまでの中から、その内容がこの文章に書かれていることと一致するものを一つ選びなさい。

ア 袁安は視察に向かった先で魯恭に出会えたことを喜んだ。

イ 袁安は魯恭が治める県が自然の豊かな土地であることに驚いた。

ウ 肥親は子供からひなを守ろうとした親鳥の姿を見て感動した。

エ 肥親は魯恭の善政が県全体に及んでいることに感心した。

問 4	問 3	問 2	問 1
ア	ア	ア	ア
イ	イ	イ	イ
ウ	ウ	ウ	ウ
エ	エ	エ	エ
		オ	
		カ	

問 問 問 問
4 3 2 1

⌒ ⌒ ⌒ ⌒

エ イ エ、 ウ
カ

⌒ ⌒ ⌒ ⌒

問1 傍線部①は、後漢の魯恭という人物が、中牟県の長官に任命されたときに行った政治のことを表している。「徳化」とは、徳をもって人を感化して導くことを意味する。よって傍線部は、(魯恭は) 刑罰に頼らず、専ら徳をもって国を治めることをしたという意味である。

問2 **ポイント** アの主語は、袁安、イの主語は、魯恭、ウは、雉、エは、肥親、オは、児、カは、肥親である。「親」とあるのは、「児」の親ではなく、肥親のことである。

問3 傍線部②の意味は、「それは事実ではないと疑った」ということである。「それ」とは、傍線部の前の「郡国に……中牟に入らず」のことである。ここは、中牟県の長官に任命された魯恭が行った徳による政治の影響の一つが現れている場面である。その内容は、ある地方に害虫が発生して田畑の穀物を荒らしたが、害虫は、魯恭の治めている中牟県との県境が複雑に入り組んでいる所でも、中牟県には入らなかったため、中牟県には穀物の害はなかったということである。そのことを河南郡の長官であった袁安が耳にし、事実であるか疑っているのである。

問4 選択肢を一つ一つ見ていく。アは、袁安は視察に向かっているというし魯恭に出会ってもいないので、一致しない。イは、「自然の豊かな土地であることに驚いた」のではなく、中牟県に穀物の害がなかったことに驚いたので、一致しない。親鳥が子供からひなを守ろうとしたという描写はないので、ウも一致しない。肥親は、中牟県では、虫のみならず鳥や獣、人間の子供にも思いやりの心が備わっていることを知り、魯恭の徳による政治が行きわたっていることを知って感服しているので、エは一致する。